

沖縄空手アカデミー

沖縄を発祥の地とする空手の学術研究を推進するため、沖縄空手に関する研究報告会（全4回）を開催いたします。

第3回

琉球王国への欧米船渡来とその対応

研究報告者 大城 直也（那覇市歴史博物館 歴史資料整理員）

【報告概要】

19世紀になると、東アジア諸国へ欧米諸国が進出してくる。こうした動向は、「西洋の衝撃（ウェスタン・インパクト）」と呼ばれている。この影響は、琉球列島にも及ぼし、英・仏・米・蘭国といった欧米船が琉球王国へ渡来した。そして欧米船の渡来は、琉球にとって貿易構想問題・英仏宣教師の逗留問題・修好条約締結、といった諸問題が生じることになった。

今年、ペリー艦隊来琉170年である。本講座では、ペリー艦隊前後の欧米船渡来に関する事例を紹介し、首里王府の対応とその特徴について考えてみたい。

日時：令和6年1月23日（火）

14:00～16:00（開場13:30）

会場：沖縄空手会館 道場棟 研修室
（入場無料）

※当日参加も可能ですが、当日の状況によりご聴講いただけない場合がございます。ご了承ください。

※参加ご希望の方は、裏面の申込書によりお早めにお申し込み下さい。お申し込み方法は裏面をご参照下さい。

※なお、新型コロナウイルス感染拡大等に伴い施設が閉館する場合は、中止する場合がありますので、ご了解ください。

※イベント当日に発熱・体調不良等の症状がある方は来場をお控えください。

※手指消毒（会場に消毒液を設置）にご協力ください。

※マスク着用にあたっては、個人の判断となります。

【主催】沖縄県文化観光スポーツ部 空手振興課

沖縄空手アカデミー

申込方法

お申し込みは下記の必要事項をご記入の上、FAXもしくはメール、またはお電話にてお申し込み下さい。※定員になり次第締め切りますので、ご了承下さい。

必要事項：

①氏名、②連絡先、③参加人数、④参加希望回

※参加人数について、複数名ご希望の場合は全員の氏名をご記入及びお知らせ下さい。

※毎回テーマが異なりますので、参加希望回をご記入ください。

【お申し込み先】

FAX：098-866-2208

メール：aa082500@pref.okinawa.lg.jp

電話：098-866-2232

※宛先 沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課

「沖縄空手アカデミー」（全4回）※令和5年11月～令和6年2月

令和5年度沖縄空手アカデミー講師一覧

	日時	場所	報告者（講師名）	所属・職名	報告テーマ
前期	令和5年 11月30日（木） 午後2時～4時	沖縄空手会館 （研修室）	國原 謙 SONOHARA KEN	沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員	戦前の沖縄武徳殿開殿式における空手演武の 意義を考える
	令和5年 12月16日（土） 午後2時～4時	沖縄空手会館 （研修室）	伊良波 賢弥 IRAHA KENNYA	那覇市文化財課 文化財保護専任主事	琉球武器武具―祭りや芸能にみる武の世界―
後期	令和6年 1月23日（火） 午後2時～4時	沖縄空手会館 （研修室）	大城 直也 OSHIRO NAOYA	那覇市歴史博物館 （那覇市文化財課） 歴史資料整理員	琉球王国への欧米船渡来とその対応
	令和6年 2月22日（木） 午後2時～4時	沖縄空手会館 （研修室）	仲村 顕 NAKAMURA AKIRA	一般社団法人 沖縄伝統空手道振興会 研究員	海外史料にみえる琉球の武

【お問い合わせ】 沖縄県文化観光スポーツ部 空手振興課

(沖縄空手アカデミー担当あて)

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2 TEL：098-866-2232